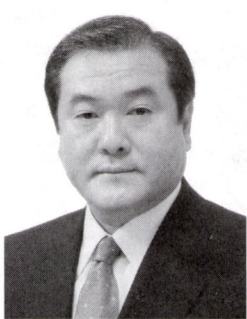




発行所
鯉 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03 (3256) 1981
FAX 03 (3256) 1982
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動



財団法人 漁船海難遺児育英会

理事長 鈴木俊一

新年明けましておめでとうございます。

皆さんには健康やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年のわが国の漁業は、世界的な景気後退による水産物消費の減退、魚価の低迷、さらには、全国的な大型クラゲの異常発生による漁業被害等により厳しい状況に追い込まれており、漁業者をはじめとした水産業界はもとより、わが国全体にとって深刻な影響がまだに続いております。

一方、こうした中ではありましたが日頃から漁船海難遺児育英事業をご支援いただいております皆さま方には、昨年も変わることなく格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。また、誠に厚くお礼申し上げます。

さて、本育英会は、昭和四十年、マリアナ諸島アグリガン海域で発生した台風により、一日にして二百余名ものかたがたが犠牲となつた海難事故を契機に、漁協系統を中心とした「漁船海難遺児を励ます運動」が全国的に広がり、その運動を推進するため水産界全体の総意として、文部・農林大臣の認可を得て昭和四十五年に発足し、本年は創立四十周年を迎えま

るであります。



漁船海難遺児を励ます全国協議会

会長 服部郁弘

あけましておめでとうございます。さて、昨年を振り返りますと、漁船海難遺児育英事業の推進に燃油高騰の痛手が癒えない中、世に付きましては、常々格別のご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。退、デフレ現象で魚価が低迷するなど、水産業を取り巻く環境は相

賀正

今後、皆さまから託されたご厚志を海難遺児・遺族のために十分に役立てていくため、一層の努力をしてまいります。新しいこの一年を健康に氣をつけ、実り多き年として下さい。

何とぞ、皆さま方の暖かいご支援・ご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。奨学生の皆さまにおかれましては、進学・就職を控え希望に満ちた年明けを迎えられた方も多いかと存じます。新しいこの一年を健康に氣をつけ、実り多き年として下さい。

全国漁協女性部連絡協議会

会長理事 宇都鈴江



新年明けましておめでとうございます。皆さまには、すがすがしく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、ご家族の皆さまにおかれましては、そのようなお子さま方の成長を温かく見守りながら過ごされた一年ではなかったでしょう

変わらず厳しい状況が続いております。また、昨年は大型クラゲの大量襲来により日本海側のみならず太平洋側でも被害が続出し、特に、岩手県や青森県の定置網漁に甚大な被害をもたらしたことはご承知のことと存じます。

このような中、JFグループでは十月三十日に開催した「JF全国代表者集会」において、五カ年の新たな運動方針「JFグループ組織・経営・事業戦略」を採択し、取り組んでいくこととしました。JFグループ自らが、協同組織を意識した将来ビジョンを掲げ、組合員の経済的・社会的地位の向上を図りつつ、漁業・漁村の活性化と国民経済の発展に寄与していくため、組合員の参加による組織・経営・事業改革に不退転の決意で取り組むことを決意したものです。

一方、漁船による海難事故につきましては、昨年もまき網漁船転覆事故や漁船同士の衝突事故が発生するなど、いまだにその後を絶たない状況にございます。今後、より一層の海難事故防止に努めることが必要であり、青年部・女性部への一人乗りライフジャケットの着用呼び掛けをはじめ各種運動を展開して参りたいと存じますので、何とぞご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、操業の安全ならびに皆さま方のご多幸とさらなるご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

また、昨年は、奨学生の皆さまが、日の成長を温かく見守りながら過ごされた一年ではなかったでしょう

さて、漁船など一人乗り小型船舶につきましては、ライフジャケット着用が全面義務化されてより約二年がたちました。その間、水産庁ならびに海上保安庁のご協力もあり、一部地域では、女性部を中心にLGL（ライフガードレディーズ）を組織し、ライフジャケット

今後とも、女性部では、ライフジャケットの着用率百パーセントを目指し活動を推進してまいりますが、奨学生の皆さまも、私たちがとともに周囲のかたがたへライフジャケット着用のお声掛けをしていただき、安全確保による海難事故防止に取り組んでくださいますようお願いいたします。

結びに、今年こそ、事故のない年であることを祈念するとともに、育英会制度を支える皆さまの益々のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたしま

第29回 全国豊かな海づくり大会



▲写真提供：JF全漁連



十月三十一日、「まもり育てる豊かな海は みんなの未来」をテーマに、『第二十九回全国豊かな海づくり大会』が、天皇・皇后陛下ご臨席のもと、東京都港区の国立大学法人 東京海洋大学（品川キャンパス）にて開催されました。

この大会は、水産資源の維持増養と海の自然環境保全の必要性を広く国民に訴えることを目的として、昭和五十六年から毎年開催されているものです。これまで各都道府県主催で行われてきた大会ですが、今回は中央大会として、初めてオール水産で構成された大会推進委員会および実行委員会が主催となり企画・運営を行いました。

式典では、まず、功績団体ならびに作文・写真コンクール入賞者の表彰が行われました。入賞者を代表し、作文で大会会長賞を受賞した沖縄県の比嘉夏妃ちゃん（小一）が、受賞作品「夏休みのたからもの」を元気いっぱい朗読しました。

と、その愛らしさに両陛下も目を細められ、会場中からは割れんばかりの拍手が贈られました。続いて、服部都弘推進委員会会長から大会決議が読み上げられ、満場一致で採択されると、作曲家で歌手の宇崎竜童さんが「語り部」として登場、小学生・水産高校生・大学生・漁業者ら総勢六十人もの仲間たちと豊かな海づくりのためのメッセージを全国に向けて発信しました。途中、両陛下より漁業後継者へ「クロアワビ」など稚貝のお手渡しも行われ、出演者全員による大会テーマの合唱とともに、式典はつつがなく幕を閉じました。

なお、本会においては、全国漁業協同組合学校の生徒の皆さん、漁船保険中央会ならびにJF全漁連職員の皆さんと一緒に式典会場受付付近にて水色の羽根募金運動を行い、式典参加のため朝早くから駆け付けた来場者のかたがたより多くのご支援を賜ることができました。大会主催者はじめ、ご協

力いただいた全ての方に心より感謝申し上げます。
なお、次回、第三十回大会は、六月十二・十三日に岐阜県で開催される予定です。詳細は、大会専用ホームページ（<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11438/unisite/>）をご覧ください。

全水商連 第五十六回全国大会

九月二十七日、パンパシフィック横浜ベイホテル東急（横浜市）において、全国の水産物小売商代表者約六百人が一同に会し、『全水商連第五十六回全国（神奈川県）大会』が盛大に開催されました。

当日、会場ロビーでは、神奈川県水産物商業協同組合連合会の皆さんが中心となり、JF神奈川県漁連および本会職員とともに「水色の羽根」募金を呼び掛け、来場された多くのかたがたより温かいご支援を賜りました。

また、式典ではこの募金の贈呈式が行われ、本会理事長に代わり、高橋征人JF神奈川県漁連代表理事会長より藤原厚全国水産物商業協同組合連合会会長へ感謝状が贈られました。

第六十一回 全国漁港漁場大会

去る十月十五日、(社)全国漁港漁場協会が主催する『第六十一回全国漁港漁場大会』が東京都港区のメルパルクホールにて開催され、全国各地から関係者ら約千三百人が集まりました。

当日、本会においては、大会主



催者はじめ漁船保険中央会ならびにJF全漁連職員のかたがたのご協力を得て、会場ロビー入り口などで募金活動を行い、来場された多くの皆さまより温かいご支援を賜ることができました。心より感謝申し上げます。

▶子供たち二人も一生懸命募金のお手伝いをしてくれました。



ご協力いただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

平成二十一年度
第二回評議員会・理事会

十二月八日、『平成二十一年度第二回理事会および評議員会』が東京・千代田区のコープビルにて開催されました。

まず、『評議員会』において、十二月二十日をもって任期（二年）満了となる理事および監事の選任が行われ、理事五人が新任されたほか、現行の理事十三人、監事二人が再任されました。

引き続き開催された『理事会』では、役員の互選が行われ、鈴木俊一理事長、服部都弘副理事長、佐藤信三専務理事が再任されました。また、辞任に伴う評議員ならびに奨学生選考委員の補欠選任を行い、評議員十一人、選考委員三人が新任されました。

なお、新任されたかたがたは次

のとおりです。

今期をもって退任された理事・評議員の皆さまには、これまでのご尽力に改めて感謝申し上げます。

▽理事―白須敏朗（大日本水産会会長）、大倉重信（全国底曳網漁業連合会会長理事）、宇都鈴江（JF全国女性連合会長）、向山行雄（全国連合小学校長会会長）、岩瀬正司（全日本中学校長会会長）

▽評議員―山本健蔵（JFあきた代表理事組合長）、宇佐美實（JF茨城沿海地区漁連代表理事副会長）、永富洋一（JF三重漁連代表理事会長）、山田隆義（JF兵庫漁連代表理事会長）、濱田伊佐夫（JF愛媛漁連代表理事会長）、稗田輝男（JF福岡ぎょれん代表理事会長）、國吉真孝（JF沖繩漁連代表理事会長）、増田正司（日本海難防止協会常務理事）、湯本宏（船員災害防止協会専務理

事）、白川敦（全国都道府県教育委員会連合会事務局長）、野田則男（全日本海員組合水産局水産部副部長）

※順不同・敬称略

平成二十一年度
第三回奨学生選考委員会

十月二十三日、本会会議室において『平成二十一年度第三回奨学生選考委員会』が開催され、「第三回奨学生出願者（十月十五日締切）の選考」について審議されました。この結果、学資給与奨学生として、幼児一人と小学生一人、また、奨学金貸与奨学生として大谷宏一、藤本歌子、堀玉、小野彌、金木愛子、神山幸士、小林哲朗、佐藤明美、山口昭博、成子隆英、橋爪政男、松本安裕、村田奇一、千葉、伊賀久則、岩崎昌子、大西絹子、大類裕久、釜田朝、斎藤信夫、齋藤雅晴、坂口はつ子、平田淳一、福田昌佳、若林満、京都、石坂和泉、奥原正明、古田土満、町田勝弘、山本忠夫、白井久子、廣江志賀子、戸田満弘、洗洋取締役会長、江刺富美子、後藤暁、宮原邦之、B R B、吉田博、久河、藤文子、星野正一、根尾友久、市村隆紀、勝野輝美、向井昌子、小川渉、根本京子、廣重和夫、春田孝二、朝子、飯島孝夫、福田濱子、渡辺千鶴子、長屋信博、本村裕三、橋本牧、神奈川、浅倉寛、越智豊子、佐藤正敏、大和陸子、浜喜水産代表取締役太田昌三、山下潤、千倉陸男、新潟県



第十四回

新年明けましておめでとうございませう。今年も「育英会だより」共々「ちよっと一息」を宜しくお願い申し上げます。お正月を迎えて、皆さん「お年玉」はもらえましたか？ 働く前にお金の使い方のお勉強ができるチャンスですよ！ ご利用は計画的にしましょう。私も子供達の頃はもらえる側だったので「おばちゃん」頑張ります。

保護者からのお便り

息子の就職が決まり、あとは卒業を待つばかり。皆さまの今までのご支援、心より感謝致します。ありがとうございます。

（石川県 櫻井）

いつもありがとうございます。娘は、毎日元気に通学しています。

（高知県 橋本）

寄付者からのお便り

*政権交代と目まぐるしい年で、来る年が弱い立場の人たちが

幸せに暮らしている世の中で。

（埼玉県 松本）

*冷え込む頃となりました。皆さまお元気ですか。第一幸福丸の事故はとても心配しました。三人救助にホッと、他の方は気になります。

（千葉県 福田）

奨学金で寄付のお礼

平成二十年十二月から平成二十一年十一月までの間に、ご寄付を頂いた皆さまのご芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※ご芳名（敬称略）

◎北海道▽加藤茂子▽佐藤俱子▽本間雅彦◎秋田県▽山岸剛◎宮城県▽鎌内浩◎茨城県▽大島登▽水谷宏▽藤本歌子◎埼玉県▽小野彌▽金木愛子▽神山幸士▽小林哲朗▽佐藤明美▽山口昭博▽成子隆英▽橋爪政男▽松本安裕▽村田奇一◎千葉県▽伊賀久則▽岩崎昌子▽大西絹子▽大類裕久▽釜田朝▽斎藤信夫▽齋藤雅晴▽坂口はつ子▽平田淳一▽福田昌佳▽若林満◎東京都▽石坂和泉▽奥原正明▽古田土満▽町田勝弘▽山本忠夫▽白井久子▽廣江志賀子▽戸田満弘◎洗洋取締役会長▽江刺富美子▽後藤暁▽宮原邦之▽B R B▽吉田博▽久河▽藤文子▽星野正一▽根尾友久▽市村隆紀▽勝野輝美▽向井昌子▽小川渉▽根本京子▽廣重和夫▽春田孝二▽朝子▽飯島孝夫▽福田濱子▽渡辺千鶴子▽長屋信博▽本村裕三▽橋本牧◎神奈川▽浅倉寛▽越智豊子▽佐藤正敏▽大和陸子▽浜喜水産代表取締役太田昌三▽山下潤▽千倉陸男◎新潟県

▽加悦幸二◎愛知県▽野々山均◎福岡県▽武田忠男◎京都府▽奥手初栄▽塩見英世◎大阪府▽角丸英子▽道本孝治◎兵庫県▽古市正行▽武田佳子◎大分県▽中嶋一太▽山口英文◎長崎県▽寺島和子

※ご芳名（敬称略）

一、漁協系統募金（各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会（略称・地方協）」等で取り扱った分で、一般寄付を含みます。）

育英基金

募金・寄付のお礼

平成二十一年九月から十一月までにご寄付を頂いた皆さまのご芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

（九月）◎北海道▽小樽地区女性連▽A T O M S▽海味はちきよう▽海味はちきよう別荘おやじ◎岩手県▽佐々木茂市◎宮城県▽石巻歌謡アカデミー会主武田つとむ◎秋田県▽地方協◎神奈川▽全国水産物商業協同組合連合会／京都

漁船海難遺児と母の文集
作文・詩歌・イラスト募集

本会設立40周年を記念し作成されます「漁船海難遺児と母の文集・第8集」の掲載作品を、昨年7月より募集しております。既に、何人かの奨学生や保護者の方から作文をお寄せいただいておりますが、文集を刊行するにはまだまだたくさんの方の協力が必要です。奨学生ならびに保護者の皆さん、勉強やお仕事で毎日忙しいとは思いますが、メールでの受け付けも行っておりますので、奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

- 題 材／作文・詩歌・イラストともに自由
- ◆家庭の近況や学校生活など身近な内容でも結構です。
- 例「事故防止を願って」「お父さんの思い出」「将来の夢」「寄付者の皆さまへ」
- ◆イラストは挿絵として使用致します。アニメキャラクターの絵は著作権等の問題によりご遠慮願います。

- 応募内容／作文・詩歌：原稿用紙（400字詰め）2～4枚程度
- イラスト：ハガキ～A4サイズ大のもの
- ◆作文・詩歌はお手持ちの原稿用紙をご利用いただくか、専用の応募用紙をお送り致しますので本会までご連絡ください。
- ◆作品には氏名・住所・標題の他、在学は学年を必ず記入してください。

締 切／平成22年6月30日本会必着

刊行予定／平成22年10月29日

【お問い合わせ先】
財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都内神田2-2-5 光正ビル6階
TEL：03-3256-1981（平日9～17時受付） FAX：03-3256-1982
E-mail：mizuiro.ikuei@eos.ocn.ne.jp

*ご応募いただいた方全員に文集と記念品を贈呈致します。

水産物商業協同組合青年会／広島
魚商協同組合青年部（神奈川県）
全国大会にて◎京都府▽野村知史
―香典返し◎兵庫県▽岸利夫◎和
歌山県▽ビルフィッシュ・トナメ
ントイン串本実行委員会◎佐賀県
▽地方協

〔十月〕◎北海道▽地方協◎千葉
県▽キンメダイ祭実行委員会◎富
山県▽地方協◎静岡県▽NPO丸
子わいわい会議▽用宗漁港まつり
実行委員会◎愛知県▽地方協◎兵
庫県▽地方協◎和歌山県▽地方協
◎島根県▽野村靖―香典返し◎長
崎県▽岩永清子―香典返し▽漁業
経営安定対策長崎県地方本部▽長
崎県漁業協同組合史刊行会▽みな
と祭実行委員会

〔十一月〕◎宮城県▽東北ドック
鉄工（株）▽地方協◎三重県▽漁船保
険組合創立七十周年によせて▽木
村三郎▽海苔研究会◎京都府▽後
藤陳之▽地方協◎大分県▽漁業士
連絡協議会▽水産振興祭実行委員
会▽水産養殖協議会青年部◎長崎
県▽（株）アド長崎新聞▽扇康一▽比
田勝安之▽松本美代子▽地方協

二、一般寄付

〔九月〕◎青森県▽大山チセ◎岩
手県▽佐々木強◎福島県▽吉田成
志◎埼玉県▽小野沢通▽小林大助
▽富元克昌◎千葉県▽飯村久子◎
東京都▽（有）大音小久保賢二／買荷
保管企業組合／（有）北繁商店中嶋
同／（株）共穂石塚敏明／潮待茶屋企
業組合／（株）ノジ喜代／東京築地中
央市場福祉報徳会―東京築地中央
市場福祉報徳会經由▽阪井光平▽
水産庁増殖推進部研究指導課◎京
都府▽中上清吾◎奈良県▽県魚食
普及協議会▽県水産物卸協同組合
「市場の将来を考える会」◎鳥取

県▽浜野茂夫◎鹿児島県▽富元小
松▽富元典嗣

〔十月〕◎埼玉県▽小野沢通▽富
元克昌◎千葉県▽飯村久子▽佐原
芳隆◎東京都▽全国漁港漁場大会
募金―芝メラルク▽匿名◎神奈
川県▽山中政志◎三重県▽（株）ミエ
カツ◎京都府▽中上清吾◎鳥取県
▽浜野茂夫◎広島県▽ビューポー
トくれチャリティーコンサート―
全日海中央執行委員会企画室經由
◎福岡県▽池田正一

〔十一月〕◎青森県▽水産八戸新
年祝賀会実行委員会委員長武輪俊
彦◎宮城県▽女川魚市場買受人協
同組合／おながわ秋刀魚収穫祭実
行委員会―全日海東北地方支部經
由▽工藤和子◎茨城県▽藤本歌子
◎埼玉県▽小野沢通▽富元克昌◎
千葉県▽飯村久子▽大久保和子―
香典返し◎東京都▽石崎三輪子▽
榎本みつ枝▽落合昭男▽（社）海洋水
産システム協会▽（株）シッブス有志
一同▽全国豊かな海づくり大会募
金―東京海洋大学▽明治大学付属
中野八王子中学校・高校生徒会福
祉委員会―文化祭での募金▽望月
英夫◎神奈川県▽水産講習所漁業
科第五十二回生会▽西山三喜男▽
三輪和子◎静岡県▽上柳昭治◎京
都府▽中上清吾◎鳥取県▽浜野茂
夫◎広島県▽笹野理絵子◎長崎県
▽長崎港湾漁港事務所◎宮崎県▽
宮崎海洋高等学校◎鹿児島県▽富
元小松

三、ゆび募金

〔十月〕◎ジャパンカインドネス
協会經由▽アサヒカルピスビバ
レツ（株）▽（有）華想▽北さつま漁協▽
京や▽キリンビバレッジ（株）▽くろ
べ漁協▽コープ産業（株）▽スター
ショップ・ヒラタ▽東京コカ・コ

都道府県別奨学生数

(平成21年12月15日現在)

都道府県名	給 与 奨 学 生					貸与奨学生 大学生等	合計	平成21年度第3回採用者					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計			幼 児	小学生	中学生	高校生等	大学生等	
北 海 道	2	11	16	21	50	3	53					1	1
青 森		4	4	2	10	1	11						
岩 手		3	3	4	10	4	14						
宮 城	1	7	5	10	23	1	24						
秋 田													
山 形			1		1		1						
福 島	2	5	2		9		9						
茨 城				3	3	1	4						
千 葉		5	2	5	12		12						
東 京			2	1	3	2	5						
神 奈 川													
新 潟		2		2	4		4						
富 山													
石 川		3	1		4	1	5						
静 岡			2	2	4	1	5						
愛 知						1	1						
福 井		1	1	1	3		3						
三 重				1	1		1						
京 都		1			1		1						
大 阪				3	3		3						
兵 庫		4	2	4	10	2	12						
和 歌 山				1	1		1						
鳥 取		1	1	1	3		3						
島 根			3	4	7		7						
岡 山		2			2		2						
広 島	1		1		2		2						
山 口		3	2	2	7	3	10						
徳 島		1		5	6	2	8						
香 川		2	2		4	2	6						
愛 媛		4	4	3	11		11						
高 知				6	6	2	8						
福 岡		1	3		4		4						
福岡有明海	1	2			3			1	2				3
佐 賀 玄 海													
佐賀有明海				1	1		1						
長 崎	2	6	4	6	18	3	21						
大 分		1	2	1	4		4						
熊 本		1		3	4		4						
宮 崎		3	3	1	7	2	9						
鹿 児 島	1	6	2	2	11		11						
沖 縄		2	3	2	7	3	10						
合 計	10	81	71	97	259	34	293	1	2			1	4

*給与奨学生の高校生等には特別支援学生を含む。
*貸与奨学生には入学一時金のみの奨学生を含む。
*休学中の奨学生は人数に含まない。
*平成21年度第3回採用者は内数である。

本をプレゼントします！

このたびは本会寄付者で逗子市読書団体連絡協議会理事および海友婦人会会員であった三輪和子さんから『海と船と私（三輪和子著）』を贈呈してくださいとのご連絡を頂きました。こちらは昭和五十年に発行された書籍で、三輪さんの

編集後記

明けておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。
▼本会育英事業を支えていただいている皆さまへの感謝の気持ちを大事にし、奨学生の励みとなる育英事業の一層の充実に努力してい

きたいと思えます。
（佐藤）
▼本年も厳しい環境でのスタートとなりました。私も事務局長に就任して、早いもので三カ月となりました。まだまだ独り立ちできず、

迷惑をかけることも多々ありますが、スタッフ一丸となって当会育英事業の拡充と発展に邁進する所存ですのでよろしくお願い申し上げます。
（大野）
▼明るく前向きに日々を過ごせたらと思っております。
（梶山）
▼今年は年女なので気を引き締めなおし、何事にもチャレンジして素敵な女性に近づけるよう頑張ります。
（K）
▼今年は何か新しい事にトライしようと思っております！
（三上）